



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年8月7日

東・名

上場会社名 ダイコク電機株式会社

上場取引所

コード番号 6430

URL <http://www.daikoku.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 栢森 秀行

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理統括部長 (氏名) 栢森 啓 (TEL) 052-581-7111

四半期報告書提出予定日 平成27年8月12日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無 ( )

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績 (平成27年4月1日～平成27年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	11,595	△10.2	609	△59.2	662	△56.9	344	△64.0
27年3月期第1四半期	12,913	13.9	1,493	13.5	1,536	13.2	957	20.8

(注) 包括利益 28年3月期第1四半期 352百万円(△63.8%) 27年3月期第1四半期 974百万円(23.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	23.30	—
27年3月期第1四半期	64.77	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	51,677	31,604	61.2
27年3月期	53,528	32,138	60.0

(参考) 自己資本 28年3月期第1四半期 31,604百万円 27年3月期 32,138百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	10.00	—	60.00	70.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期(予想)	—	10.00	—	40.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想 (平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	27,000	△3.2	1,500	△30.9	1,500	△32.9	1,000	△32.1	67.64
通期	60,000	11.0	2,000	40.3	2,000	27.7	1,400	60.0	94.70

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期1Q	14,783,900株	27年3月期	14,783,900株
② 期末自己株式数	28年3月期1Q	628株	27年3月期	628株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期1Q	14,783,272株	27年3月期1Q	14,783,295株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想に関しては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の景気対策等により企業収益や雇用情勢に改善傾向がみられ、景気は緩やかな回復基調となりましたが、海外景気の下振れ等、先行きに留意が必要な状況で推移いたしました。

当社グループが携わるパチンコ業界におきましては、依然として4円パチンコの稼動は微減傾向にあり、顧客であるパチンコホールは今後予定されている自主規制（2015年11月よりパチンコ遊技機、12月よりパチスロ遊技機）のため、設備投資に対して慎重な姿勢となりつつあります。

このような市場環境のなか、情報システム事業におきましては、全国主要都市において「MIRAI GATE 2015」展示会&セミナーを開催し、市場の課題を解決し業界に活力をもたらす提案及び展示を行い、パチンコホール関係者の来場者数は過去最高となりました。セミナーにおいては「パチンコ新内規の分析」や「パチスロ業績向上の秘策」等、パチンコ業界が直面する課題に対する施策について講演を行い、来場されたパチンコホール関係者から高い評価を得ることが出来ました。

制御システム事業におきましては、プロジェクト管理強化のため、企画開発体制及び業務運用方法の見直しを実施いたしました。また、業績の向上を目指し、新製品の開発及び提案に努めました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、売上高115億95百万円（前年同期比10.2%減）、営業利益6億9百万円（同59.2%減）、経常利益6億62百万円（同56.9%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益3億44百万円（同64.0%減）となりました。

セグメント業績は次のとおりであります。

#### (情報システム事業)

当事業の第1四半期連結累計期間は、CRユニット「VEGASIA」の利便性が、引き続き高い評価を得ることができ、多くのパチンコホールに導入されました。また、ファンにわかり易くゲーム性を伝える情報公開機器「BIGMO PREMIUM」や呼び出しランプ「IL-X2」の販売も堅調に推移いたしました。また、費用面におきましては、次世代製品開発への積極投資による研究開発費が増加いたしました。

この結果、当事業の売上高は78億76百万円（前年同期比19.7%減）、セグメント利益は7億89百万円（同55.3%減）となりました。

#### (制御システム事業)

当事業の第1四半期連結累計期間は、表示ユニットの販売台数が前年同期を上回りました。また、モーターやスイッチ等の周辺部品が好調に推移いたしました。

この結果、当事業の売上高は37億20百万円（前年同期比20.0%増）、セグメント利益は2億52百万円（同73.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、当第2四半期以降に販売予定しているたな卸資産の増加がありましたが、未払金の決済や納税及び配当金等の支払による現預金の減少、また売上債権の減少があったことにより、前連結会計年度末に比べ18億50百万円減少の516億77百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末の負債は、たな卸資産の増加に伴う仕入債務の増加がありましたが、研究開発費及びソフトウェアにおいて、前連結会計年度末に比べ計上額が小さかったことによる未払金の減少及び未払法人税等の減少により、前連結会計年度末に比べ13億15百万円減少の200億73百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上額より配当金の支払が大きかったことにより利益剰余金が減少し、前連結会計年度末に比べ5億34百万円減少の316億4百万円となりました。自己資本比率は61.2%（前連結会計年度末比1.2ポイント上昇）となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年3月期の第2四半期及び通期の業績予想につきましては、平成27年5月11日発表の業績予想に変更はありません。なお、業績等に影響を与える事業等のリスクについては、最近の有価証券報告書（平成27年6月26日提出）により開示を行った内容から重要な変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	13,115,149	11,675,332
受取手形及び売掛金	12,146,855	8,942,284
商品及び製品	7,342,272	8,177,094
仕掛品	84,500	43,170
原材料及び貯蔵品	2,412,949	4,063,915
繰延税金資産	30,998	53,205
その他	811,194	1,253,827
貸倒引当金	△8,188	△20,773
流動資産合計	35,935,731	34,188,058
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,804,376	3,745,274
土地	4,397,053	4,397,053
その他(純額)	1,828,962	2,009,659
有形固定資産合計	10,030,392	10,151,987
無形固定資産		
ソフトウェア	2,126,917	1,990,689
その他	33,312	32,961
無形固定資産合計	2,160,230	2,023,651
投資その他の資産		
繰延税金資産	2,596,713	2,275,408
投資不動産(純額)	961,691	957,373
その他	2,274,928	2,492,174
貸倒引当金	△431,667	△411,001
投資その他の資産合計	5,401,665	5,313,954
固定資産合計	17,592,289	17,489,593
資産合計	53,528,020	51,677,651

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,390,364	15,282,836
1年内返済予定の長期借入金	400,266	300,300
未払法人税等	549,263	44,798
役員賞与引当金	114,693	21,020
工事損失引当金	223,860	150,655
その他	4,795,353	3,357,848
流動負債合計	20,473,801	19,157,458
固定負債		
役員退職慰労引当金	400,103	407,111
退職給付に係る負債	405,109	397,899
その他	110,487	111,063
固定負債合計	915,700	916,073
負債合計	21,389,501	20,073,532
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	674,000	674,000
資本剰余金	680,008	680,008
利益剰余金	30,918,892	30,376,314
自己株式	△1,237	△1,237
株主資本合計	32,271,663	31,729,085
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	27,719	33,715
退職給付に係る調整累計額	△160,863	△158,681
その他の包括利益累計額合計	△133,144	△124,965
純資産合計	32,138,518	31,604,119
負債純資産合計	53,528,020	51,677,651



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
売上高	12,913,891	11,595,864
売上原価	8,894,299	7,501,866
売上総利益	4,019,591	4,093,998
延払販売未実現利益戻入	5,845	5,845
差引売上総利益	4,025,437	4,099,844
販売費及び一般管理費	2,531,454	3,490,522
営業利益	1,493,983	609,322
営業外収益		
受取利息	2,183	618
受取配当金	6,079	8,588
不動産賃貸料	17,584	18,990
その他	35,151	38,226
営業外収益合計	60,999	66,423
営業外費用		
支払利息	1,901	942
不動産賃貸費用	15,629	11,454
その他	1,250	662
営業外費用合計	18,781	13,058
経常利益	1,536,200	662,687
特別損失		
固定資産除却損	1,210	59
減損損失	—	1,107
特別損失合計	1,210	1,166
税金等調整前四半期純利益	1,534,990	661,520
法人税、住民税及び事業税	635,861	25,659
法人税等調整額	△58,331	291,443
法人税等合計	577,530	317,102
四半期純利益	957,460	344,418
親会社株主に帰属する四半期純利益	957,460	344,418

四半期連結包括利益計算書  
第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	957,460	344,418
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△664	5,996
繰延ヘッジ損益	△142	—
退職給付に係る調整額	18,291	2,181
その他の包括利益合計	17,484	8,178
四半期包括利益	974,945	352,596
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	974,945	352,596

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成26年4月1日至平成26年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	情報システム事業	制御システム事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	9,813,560	3,100,331	12,913,891	—	12,913,891
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	9,813,560	3,100,331	12,913,891	—	12,913,891
セグメント利益	1,764,857	145,677	1,910,535	△416,551	1,493,983

(注) 1 セグメント利益の調整額△416,551千円には、セグメント間取引消去103千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△416,655千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注1)	四半期連結損益 計算書計上額 (注2)
	情報システム事業	制御システム事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	7,876,066	3,719,798	11,595,864	—	11,595,864
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	495	495	△495	—
計	7,876,066	3,720,293	11,596,359	△495	11,595,864
セグメント利益	789,277	252,424	1,041,702	△432,380	609,322

(注) 1 セグメント利益の調整額△432,380千円には、セグメント間取引消去134千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△432,514千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

重要性が乏しいため、記載を省略しております。